

一般飲食店におけるその他の材料を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
1	11～ 12	店内にて、ドライブスルー側のマストレーナー前でオーダーを伺っていたとき、オーダー画面の後ろにあるマストレーナーで、別の従業員がグランデサイズ（470ml）のエスプレッソコーヒーを作成中、温めたミルクが入ったピッチャーを落としてしまい、斜め後ろにいた被災者の臀部と両脚に熱いミルクがかかり受傷した。	22	—
1	21～ 22	調理場内で、フライヤーを使用して揚げ物を調理中に、揚げていたニョッキの揚げ具合を確認していた際、ニョッキが弾けてしまい、フライヤーの油が顔に飛び跳ねてかかってしまった。	18	10～ 29
1	21～ 22	キッチン内の冷蔵庫へビール瓶を補充している際、左手で持っていたビール瓶が滑り落ちてしまい、コールドテーブルに当たり割れた際、その衝撃で瓶の破片が飛び散り、左手首を切ってしまい、出血した。	23	—
1	17～ 18	厨房にて、寸胴鍋を使用して鶏がらのアク出し作業中、煮出したアクの熱湯を水に取り替えようと移動したところ、誤って鍋を床へ落としてしまい、熱湯が両足等に掛かり火傷を負った。	31	—
1	22～ 23	営業中、店舗厨房内洗い場にて下げ台の皿をシンク内に移動させようとした際、ひびが入っていたためか皿が割れ、反射的に手を出してしまい、右手首に当たり挫創し、4針縫合した。	21	10～ 29
1	23～ 24	寸胴鍋に豚骨とお湯（スープ）が入っていたものをザルにあげ、豚骨を取り除き濾そうとしたところバランスがくずれ、お湯（スープ）が右足にかかった。	27	10～ 29

2	12~13	店内キッチン洗い場にて、洗浄したグラスを棚に返却しようとした時、棚の上がいっぱいだった為、バランスを崩してグラスが落下した。割れたグラスの破片で左手掌を切傷し、6針縫合した。	20	30 ~ 49
2	14~15	厨房洗い場にてグラスを洗っていた際に、誤って手を滑らせシンクの中にグラスを落としてしまい、グラスが割れ、その破片で右手小指第二関節あたりを切り、伸筋腱を損傷した。	21	10 ~ 29
2	9~10	厨房でお湯を沸かしていた大鍋を誤ってひっくり返し、左足の足首から甲に火傷を負った。お茶の入った鍋を移動し、煮さばを作ろうとした際、お茶を棚に移動する際に誤って落として火傷した。	42	1~ 9
2	15~16	事業場内の調理場の洗い場で、野菜を切ろうとした時、作業台の上にあるまな板が不安定な置き方であったため、まな板が右足の親指の付け根に落下し負傷（骨折）した。（まな板の大きさは、横約1m、縦約40cm、厚さ約3cm、重さ約10kgのものである。）	36	10 ~ 29
3	21~22	飲食店の営業時間中に厨房内で料理を作っている際、料理を盛り付ける皿を取ろうとしたときに皿を落としてしまい、落ちた皿を受け止めよとして手を出したところ、割れた皿が手に当たり、右手中指と薬指の間の水かき部分を切り出血した。	35	10 ~ 29
3	23~24	従業員が店内の洗い場でグラスを洗浄していた際、グラスを右手に持ち、左手でこすり洗いをしていたところ、グラスが破損し、左手の中指と薬指の腹の肉を約1.5cmずつ削いだ。	19	10 ~ 29
3	21~22	勤務を終え、従業員用の通用口から駐車場に出て、駐車場の車と店舗の間を帰る時、ゴミの袋（45L）が置いてあり通路が狭くなっていた。ゴミ袋を避けて通ったが、右足がその袋に引っ掛かり前のめりに転倒し、左側にバランスを崩して左膝を強打し、左膝蓋骨を骨折した。通常ゴミ袋は通用口内に保管しているが、当日は量が多かったため、数個のゴミ袋を通用口の外に置いていた。	67	10 ~ 29
3	14~15	店舗キッチン内洗い場で、スープカップを洗っている際に、水を張った桶の中で割れていることに気付かずに触ってしまい、カップの破片が指に当たり、右手小指を切傷した（2針縫合）。	39	30 ~ 49

3	14~15	店内サービスエリアの下げ台にて、グラスをラックに入れる際に手が滑り、グラスが落下して下げ台にぶつかって割れ、受け止めようとした手に深く刺さり、左手環指を切傷し靭帯を損傷した。	20	30 ~ 49
3	19~20	厨房内麺場で、麺を入れた麺鉢を鍋場に持って行こうとし振り向いた際、電子ウォーマーに持っていた麺鉢をぶつけ麺鉢が割れ、持っていた手に割れた破片が当たり、右手中指先端を切傷し、4針縫った。	16	50 ~ 99
3	22~23	シンクから皿を持ち上げた際に、シンク内で皿が割れており、気付かず触れて手を切った。	54	10 ~ 29
4	22~ 23	厨房内洗い場にて、丼を洗浄するときシンク内に丼を落とし破損し、その破片で左手中指を切った。	21	10 ~ 29
4	21~ 22	店舗でゴミ捨ての際、ゴミ袋を握って歩行中に、ゴミ袋に混入していたグラス破片が飛び出し、右足甲をかすって受傷した。	21	30 ~ 49
4	19~ 20	工作中的ミスを注意された事に対して気持ちが高ぶり、グラスを割ってしまい、右手の甲（背部）を切った。	35	1~ 9
4	21~ 22	閉店作業でフライヤーの油を抜き、保管場所に移動させていたときに躓き、衝撃で油受けから油が飛散し、頬、両腕、左足にかかり火傷した。	19	10 ~ 29
4	13~ 14	店内洗い場にて洗い物をしている際、皿が落ちそうになり拾おうとしたところ、シンクにぶつかり皿が割れ、その破片が右手薬指に触れ受傷した。	30	30 ~ 49
4	13~ 14	カウンター内でガラスコップを拭いている時にカウンターの上にあったガラスピッチャーを取ろうとして、誤ってガラスピッチャーを落としてそれが床に落ちるのを防ぐ為にとっさに手を出し、右手首をガラスピッチャーで切ってしまった。ピッチャーが落ちたとき、置いてあったコップにあたり破損し、右手首にあたった。	17	1~ 9

5	16～ 17	店舗調理場内において食器の洗浄作業中に、ビールジョッキをラックに入れる際に手が滑りジョッキをラックへぶつけてしまい、ジョッキが破損し右手親指付け根付近を受傷した。	21	～ 49
5	12～ 13	職場でどんぶりを洗浄機に入れようとしたら、どんぶりが割れて左手の親指の付け根を裂傷した。	63	～ 29
5	16～ 17	当社ラウンジ内の厨房において食器を洗っていた際、流し台においていたバケツの中からグラスを取り出そうと右手で持ったところ、グラスが破損しており、破損部分で右手の掌を切創負傷する。	44	～ 29
5	3～4	店舗内厨房で、釜にあげた麺を取ろうとした際、伝票を見ながら作業をしていた為、手元を見ず行った為、誤って麺を湯がいている湯釜の中に右腕を約1/2浸けてしまう。	42	～ 49
5	16～ 17	カウンターでコーヒーを作っていた際、誤ってコーヒーをひっくり返してしまい、右足の付け根にかかり負傷した。	32	1～ 9
6	13～ 14	洗い場にてグラスを拭いている際に、グラスが破損して誤って右手人差し指つけ根を切る。すぐに病院を受診し、4針縫合する。	53	～ 29
6	19～ 20	白出汁を作成していて寸蓋を開けた時に湯気が腕に当たり、右首から人差し指、親指にかけて火傷した。	22	～ 29
6	9～ 10	調理場内において、冷凍サーモンを移動する際、濡れた手で抱えた為、左腕を火傷し負傷したものである。	28	～ 99
6	23～ 24	自店舗厨房内にて、洗浄後のグラスジョッキ（750ml）を冷蔵庫へ入れようとしたところ、右手で持った状態で壁にぶつけて割れてしまい、持っていた右手にガラスが突き刺さって、5針縫う切り傷となった。	20	～ 49
	20～	食器洗浄機で洗浄するための食器を並べるトレーラックの端に残飯が溜まっていた		50

6	21	ため、その残飯を手で取り除いていたところ、残飯内に食器の破片が混ざっていた事に気づかずに掴んでしまい、右手薬指の内側をその破片で裂傷した。	26	～ 99
6	12～ 13	店舗厨房洗い場のシンクで食器の予備洗い中、シンクの中のチャンポンの器を掴んだところ、器の割れた部分に当たって左手薬指の甲側、第2関節部分を切った。	68	10 ～ 29
7	23～24	店舗内洗い場で、食器洗浄作業中、洗っていたグラスを落としてしまい、その破片で左手中指を切るケガをした。	26	10 ～ 29
7	22～23	食器を手洗いしている際に、コップ（ガラス）が割れて、破片で指を切ってしまった。	39	1～ 9
7	15～16	店内にて、洗い場で食洗機にグラス用のラックを入れて洗浄し、洗浄完了後ラックを取り出し運ぼうとしたところ、手を滑らせラックごと落とし、拾い上げようとラックを掴んだところ割れたグラスで左手小指を受傷した。	31	10 ～ 29
7	21～ 22	ドリンク場において、グラス洗浄時倒れたグラスを割れない様左手で支えようとしたのと同時に、グラスが割れてしまい指を切ってしまった。	22	10 ～ 29
7	14～ 15	食器洗い中、洗い場の中でグラスが割れたのに気付かず手を入れ、右手首をグラスの切り口で切った。	42	1～ 9
7	23～ 24	店内にて食材を冷凍庫へ移す作業をしていた際に、誤って冷凍状態の肉のパックの塊を落としてしまい、左足の小指に当たってしまった。	23	30 ～ 49
7	11～ 12	店内キッチンにて、電子レンジから陶器の丼ぶりを取り出す際、誤ってレンジに丼ぶりをぶつけて割れてしまい、親指にえぐれるように突き刺さった（右手拇指切傷）。	36	30 ～ 49
7	22～ 23	キッチンにて清掃中、チーズウォーマーのお湯を抜いたとき、誤って足にお湯がかかり、右足の甲を火傷した。	21	100 ～ 299

7	13～ 14	店舗内調理場で、タルタルソースの卵を茹でているとき、ガスレンジの上棚から食材が落下した。その食材が卵を茹でている鍋に落下し、100℃近くの熱湯をかぶり、腹部・左大腿部・左下腿部にⅡ度の熱傷を負った。	52	～ 29
7	10～ 11	厨房にて開店の準備をしていたとき、開店に間に合わせようと慌てており、従業員同士でぶつかってしまい、後ろによろめいて調理台にぶつかった。その際、調理台にのせてあった鍋が揺れて中身がこぼれ、背中および腹部にかかり火傷を負った。	44	～ 29
7	19～ 20	お客様が食事を済ませた後に食器を下げて来て、洗い物としてシンク（湯を入れてある）に入れた。数分経って、その食器を洗い始め、その内の茶碗を左手で持ち、右手にスポンジたわしを持って洗っていたとき、茶碗が割れていたことに気づかず、右手親指付け根を切傷した。傷が深かったために病院に行ったところ、切傷した箇所に腱の切断が見られたため手術をした。	52	1～ 9
9	19～ 20	レストラン店舗内、キッチンにて、グラスを洗っている際に、シンクの中でグラスが割れたので、片付けようとした際、割れた破片が左手人差し指に刺さり、切傷を負った。	17	～ 49
9	19～ 20	仕込み中、スープを作っている際に、手を滑らせスープのガラが右手中指に刺さり負傷した。	24	—
10	18～ 19	洗い終わったグラスを運ぶ際、掃除中だったためフタの開いていた側溝に気付かず落ちてしまい、持っていたグラスが落ちて割れたところに倒れて、右手首から肘にかけてと顎を切った。	16	～ 29
10	1～2	店舗厨房で、タレ漉し作業中にオーダーが入り、調理をするために、作業をしていた肉鍋前から移動しようとした時に、床面にこぼれた牛丼のタレで滑り、転倒した。その際、床面に置いてある牛丼のタレ（高温）が入った容器に足が当たり、容器が倒れ、こぼれたタレが右半身にかかり、火傷を負った。	54	～ 29
11	21～ 22	本店の厨房内で、清掃していた際、落ちていたグラスの破片を踏み、靴底を貫通し右足の裏に刺さった。1cm程切った為、1針縫う治療を病院で受けた。	19	～ 49

11	16~ 17	和食堂の厨房内で海老の皮むきの仕込み中、海老のトゲが右手中指上部に刺さり当 日夜より痛み、腫れも伴ったので翌日診察したところ海老の毒との診断が出た為、 その後、通院の為、欠勤となる。	57 ~ 29	10 ~ 29
11	21~ 22	洗い場にてビールグラスを洗浄中、取っ手が割れ右手中指と薬指を切傷した。止 血したが中指の出血が多かったため、病院へ行き治療を受ける。	35 ~ 99	50 ~ 99
11	21~ 22	店舗調理場内において、割れ物入れの中に物を落としたかもしれないと思い右手を 入れたところ、割れ物入れの中に入っていたガラスの破片が右手中指と接触してし まい受傷したものである。	20 ~ 49	30 ~ 49
11	19~ 20	出勤してキッチンに入った時、滑って転倒しガスコンロに手が掛かり湯切り用の鍋 が倒れて、顔と体にお湯がかかった。	52 9	1~ 9
12	12~13	当社店舗裏の廃棄物置場に於いて、廃棄する発泡スチロールの容器（縦約30cm、 横約45cm、高さ約20cm）を片付けていたところ、室外の冷凍機（縦約60cm、横約 1.2m、高さ約1m）の上に3段積みとして積んでいた発泡スチロールが突風にあお られて崩れた際、発泡スチロールの上に重し用として載せていたタイルレンガ（約 3kg）が、約1.6mの高さより右足に落下し、親指等を負傷したものである。	45 ~ 29	10 ~ 29
12	20~21	店舗地下冷凍庫にて在庫確認中、冷凍庫の中の箱から出してあったチキンが不安定 だった為、チキンが落下し、落下したチキンを取ろうとした際に、チキンに左手中 指が挟まれ受傷した。怪我をした当初は病院へ行くほどではなく、自分で手当て をしていたが、よくならなかった為、後日病院へ行った。	19 ~ 49	30 ~ 49
12	18~19	店内フライヤーの前で、溶解済みのショートニング補充中、缶から直接補充しよう として、ショートニングがかかり、右手示指・中指・薬指・小指を受傷した。	18 ~ 29	10 ~ 29
12	20~21	店舗厨房で食材の補充作業をしていたところ、食材保管庫に近いコンロに置いて あった調理中の油が入ったフライパンの柄が被災者の身体に当たり、はずみでフラ イパンが落下し、被災者の右足側面から甲にかけて熱傷を負わせた。	27 ~ 29	10 ~ 29
		事業場の洗い場で、手に取ったグラスが割れていることに気づかず洗浄したため、		30

12	19~20	右手の薬指と小指の間を裂傷した。	20	~
				49
12	21~22	閉店作業時、汚れの落ちにくいカレーポットに熱湯を入れ、足元に置いていた。 それを誤って蹴飛ばし、中の湯が靴に入って、左足甲と足首を火傷した。	22	10 ~ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html